

# 奨学金を 生かして 翔く!

## 患者さんと共に支え合える 理学療法士を目指して 富良野市（現在当別町） 川口 瑠佳

私は中学生の頃に理学療法士と出会ひ、そこから将来の夢として志すようになりまし  
た。母は子ども3人の母子家庭で、経済的にも精神的にも厳しくなることは承知の上で、旭川の進学校に通うことを快く受け

入れてくれました。いただいた奨学金は、通学費や参考書の購入、模試の受験料等に使用してもらいました。高校の時に不自由なく勉強に取り組める環境があったからこそ、早期から将来の夢に近づく知識も得られ、とても充実した日々を送ることが出来ました。本当に心から感謝しています。

現在は、高校を卒業し第一志望であった北海道医療大学に通わせてもらっています。慣れな



高校時代の見学旅行。京都にて友人と。(左から2人目)



函館に家族旅行。函館山の夜景見学で母と妹と。(左端)

い環境での生活や高度な講義の内容に苦戦することもあります。日々新しい発見や専門的な技術の習得に、とてもやり甲斐を感じています。

大学卒業後は、理学療法士として助けを求める小さな声まで聞き逃さず、患者さんと、共に支え合えるような存在になって、奨学金を支援して下さった方や、近くで応援してくれている母に恩返ししていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

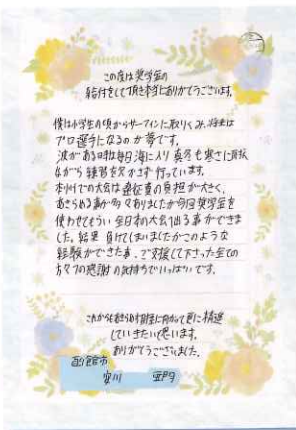
奨学金を受給した子ども達の卒業後の状況を道母連までお知らせください。自薦・他薦でお待ちしています。

伊達市 齋藤琉一郎さん

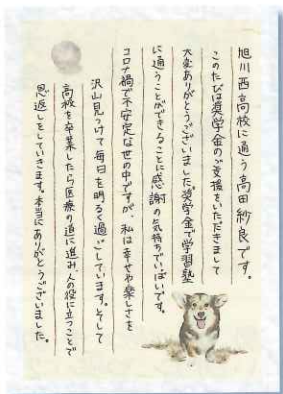
この度は奨学金をいただきましてありがとうございます。僕は今、軽音楽部に所属しており、これからの技術の向上に向け楽器などの購入に使わせていただきます。また、進学も考えていますのでそのために貯金もしたいと考えています。大事に活用させていただきます。ありがとうございます。

齋藤 琉一郎

函館市 安川亜門さん



旭川市 高田紗良さん



令和3年度も  
道新振興基金さん、北洋銀行さん、  
CGC みどりところの基金さん  
から助成をいただき、  
334名に奨学金が給付されました。

帯広市 小西陸斗さん

奨学金 ありがとうございます。高校に入学し、中学から続いている軽音楽部に入りました。コロナの影響で、なかなか思うような活動はできていませんが、地道に練習を頑張りたいと思います。いただいた奨学金は、音楽の事、大学進学を目指しているので、その為の勉強に必要図書などを購入に使わせてもらいます。

小西 陸斗

苫小牧市 星康太さん

この度は奨学金をいただきましてありがとうございます。僕は今、軽音楽部に所属しており、これからの技術の向上に向け楽器などの購入に使わせていただきます。また、進学も考えていますのでそのために貯金もしたいと考えています。大事に活用させていただきます。ありがとうございます。

星 康太